



5/20 令和3(2021)年
5月20日<第52号>

発行 城南島連合会 制作 広報委員会

〒143-0024 東京都大田区中央2-11-10
大森工業会館3階 電話:03-6417-1132
www.jounanjima.com / 印刷:株式会社ケイズ



城南島連合会会長 中澤勇一郎

ます。このような情勢の中で、1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが無事に開催できるのかどうか、非常に心配な状態になってきています。

しかし、あらためて調べるまでもなく、ウイルスと人間は太古の昔から絶縁することの出来ない関係にある。完全にこれを撲滅することは不可能なのです。そのことを踏まえた上で、私たちは今、一時的な感染拡大にヒステリックに反応することなく、ウイルスを恐れ過ぎることなく、しかし決して軽くみることなく、冷静に対応していくことが大切なのではないかと思っています。私たちはコロナなどに負けることなく、これ乗り越えて力強く前進していかなければなりません。そのためには、安全で持続力のあるワクチンや治療薬の開発普及、そして、少々のことでは破綻することのない充実した医療体制が確立することを期待しましょう。

とかく予想は外れ、期待は裏切られることが多いものです。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大ぶりは、そんな言葉を遙かに超えています。本紙前号を発行した昨年3月時点では、感染者は全世界で10万人を少し超え、死者は4千人弱でした。それから約1年後の今年5月初旬には、感染者は1億5千万人、死者は300万人を超えてしまいました。しかも、1年前には想定外だったいくつかの変異株が世界各地で発生し、その感染、重症化力はさらに強まり、日本でも猛威をふるい始めています。

今年に入って、変異株による感染が全国各地で拡大しつつあり、特に感染者の多い地域には、1月13日に2回目の緊急事態宣言が発令され、その解除後には「まん延防止等重点措置」が出されました。しかし、感染はさらに拡がり、4月25日には東京、大阪、兵庫、京都に3回目の緊急事態宣言が発令されてしまいました。5月連休中に国内の累計感染者は60万人、死者は1万人を超えました。また、海外では変異株による感染がますます拡大し、インドでは感染者が1日に30万人を超え、死者も1日3千人を超えるという恐るべき事態に陥っています。

連合会としても、明るい日常が一日も早く戻ることを願いながら、新しい取り組みを進めていきたいと考えています。その一つとして今春から、新規開設ホームページで、連合会の活動や行政からの連絡事項などの情報を会員の皆さまにスピーディーにお届けしています。詳細は4ページに掲載しましたので、積極的にご活用ください。

コロナ禍を乗り越えて力強く前進しよう
昨年からの新型コロナウイルス感染拡大により、城南島連合会の運営も大きな影響を受けました。本紙も昨年12月発行号を見送り、今春の発行号も感染拡大の推移を見守りながら5月に延期しました。

令和2（2020）年城南島連合会ニュース&イベント

●新型コロナウイルス感染症の拡大によって、各方面での集会やイベントの自粛、中止が求められる中で、当連合会恒例の新年賀詞交歓会も中止されました。しかし、松原大田区長からは文書で年頭のご挨拶を頂戴しました。本紙発行も遅らせたため新年のご挨拶を省略し、主文のみを掲載させていただきます。

これからの大田区は 新産業創造の発信拠点



大田区長 松原 忠義

世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態により、区民の皆様、生活や区内経済は、いまだ大変厳しい状況が続いています。数多くの皆様が自粛や行動の制約などにより、年末年始の過ごし方も例年と変わり、ご不便やご不自由を感じられたことと思います。

こうした中においても、昨年、大田区は国や東京都と連携しながら多くの施策を実施してまいりました。

まず、中央防波堤埋立地において、大田区と江東区の間で境界が確定した「令和島」についてです。区議会の議決を経て、令和2年6月1日に町区域が新設され、「令和島」と町名が決まりました。この町名につきましては、皆様から多数のご応募をいただき決定したもので、これまでの歴史的改革を踏まえ、空港臨海部の輝く未来を象徴し、「令和」と改元された年に帰属が決まった区域としてまことにふさわしい町名であると考えています。

●中止された主なイベント、集会

令和2（2020）年10月25日に予定されていた「江戸前トライアスロン」は中止となりました。

また、東京都から都立公園内での大人数バーベキューなどの集会を自粛するよう要請があったことを受けて、例年10月に行われている「ビーチクリーンアップイン城南島」も中止されました。

新年1月20日に予定されていた恒例の「新年賀詞交歓会」も自粛、開催中止となりました。3月17日開催予定の「第43回春季懇親ゴルフコンペ」も中止となりました。しかし、次回の9月開催の秋季コンペは、コロナ感染拡大の様子を見極めて、時期を早めることも検討されています。

●防災助成金による防災グッズ購入の計画について

3月12日の理事会で、防災委員会の中島委員長から、現下のコロナ禍では例年行っている施設の見学や避難訓練などの実施は難しいので、今期は大田区推薦の防災グッズセットを12個購入することになったと報告されました。配布先は理事会に一任されましたので、事務局から配布されます。

●連合会委員会の編成変更

環境委員会、交流委員会など、現在の連合会内委員会を、実態活動環境に合わせ、統合、再編することが検討されています。コロナ禍では各委員会とも活動は大幅に自粛されていますが、新しい体制で少しずつ活動していくことを目指しています。

次に、羽田イノベーションシティについてです。羽田空港に隣接する羽田イノベーションシティは、大田区と羽田みらい開発株式会社との公民連携によって生まれた新しい「まち」です。コロナ禍の影響はあったものの、令和2年7月3日に開業しました。このまちは、先端産業と文化産業の融合をコンセプトとして、区内ものづくり企業とのビジネスマッチングによる、イノベーション創出と、日本文化や区の魅力を発信していきます。そして、大田区内はもとより、国内外に向けて様々な波及を生み出す「新産業創造・発信拠点」となるよう公民連携

●野鳥橋撤去後の「仮設切り直し道路」を 本格道路化する工事が行われています



野鳥公園東交差点から城南島に架かる「城南野鳥橋」を撤去し、すでに埋め立てられている橋の下に平面道路を通そうという「城南野鳥橋落橋平面道路化」計画については、本紙48号（2018年10月発行）で紹介しました。その時点では橋の撤去後に「仮設切り直し道路」が完成し利用されていました。その後、仮設道路を本格道路として整備する工事が進められています。完成までにはもう1年ほどはかかるようです。

●「海の森大橋」が完成し、城南島から有明、 お台場方面の新しいルートが出来ました



2020年6月、「海の森大橋」が開通しました。「海の森大橋」は中央防波堤内側埋立地と外側埋立地を結ぶ橋で全長約250m。これで城南島から有明、お台場方面へのルートは、従来の「中防大橋」から第二海底航路を通るコースと2ルートとなりました。なお、「海の森トンネル」の車道部は、自転車および原付の通行はできません。

●島内のゴミ清掃について

島内の清掃は連合会会員企業が、それぞれ自社の周辺を定期的に清掃していますが、道路など自治体の管理になっているので清掃できません。

昨年12月、金野事務局長が現状確認をしましたが、清掃されているのは道路のみで、ゴミ放置の多い植込みの中などは多くのゴミが捨てられたままになっていました。ゴミのポイ捨ては、多くの場合信号停車中のトラックなど、運転席が高い車から捨てられているようです。

このような部分の清掃が十分に行われず放置されている原因の一つは道路の管

で取り組んでまいります。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大の事態を受け、区では迅速な対応につとめてまいりました。令和2年2月3日には「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置するとともに、3月には「新型コロナウイルス対策特別資金」による融資あっせん制度を新設しました。さらに4月にその規模を大幅に拡充し、区内中小企業の資金繰りを強力に支援してまいりました。また、10月には「ものづくり工場等立地助成」を拡充し、工場内におけるコロナ対応のための改修工事等の促進を図ってまいりました。

新型コロナウイルス感染症については、現在においても予断を許さない状況が続いており、区は引き続き、区内経済への支援に全力で対応してまいります。

さらに、令和島の帰属や羽田イノベーションシティのまちづくり等を契機に、空港臨海部の企業や働く方の意見を取り入れながら、20年後も輝く空港臨海部を目指すべく、新たなまちづくりの方針を定める「空港臨海部ブランドビジョン2030」改定のための検討を進めております。

今年も城南島を含めた空港臨海部の皆様との結びつきを一層強くし、輝く未来に向けて一歩一歩確実に力強く進んでまいりたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

第42回秋季ゴルフゴルフコンペ開催

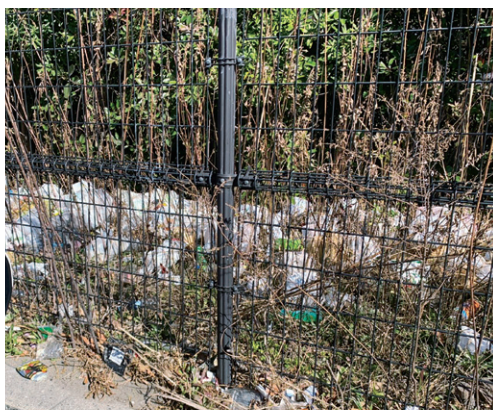


中澤勇一郎会長から優勝記念品を受け取る杉崎麻里さん

杉崎顧問のホームグラウンドである「紫カントリークラブ すみれコース」で、2019年のJGA日本ゴルフ協会「2020年度（第85回）日本オープンゴルフ選手権」の開催が2年ほど前から決定しておりましたので、城南島連合会の親睦コンペはトーナメントの後にやろうではないかと計画しておりました。ところが、新型コロナウイルスの蔓延により「日本オープン」は10月18日、無観客での開催となりました。

連合会コンペはトーナメントの1ヵ月後、11月18日に開催しましたが、参加者は2組8人と例年より少なくなっていました。幸い好天気に恵まれ、名門コースを楽しみながらプレーすることが出来ましたが、コロナ禍の巣ごもりが続いた影響による運動不足（？）のせいでしょうか、後半に大谷氏は足がつりリタイア、中島氏もやはり足がつって後半の数ホールで乱れに乱れるという不測の事態に遭遇してしまいました！しかし、大事に至ることなく、何とか無事にラウンドを終了致しました。

優勝は前回に引き続き、杉崎麻里（杉崎顧問夫人）さんの連覇となりました。今年は春の親睦コンペは中止となりましたが、秋には状況を見極めながら開催できることを願っております。皆様の積極的ご参加をお待ちしております。



大型トラックなど運転席が高いと、人はついゴミを金網の中へ投げ捨てたくなるものらしい！こういう場所の清掃は管理者でなければできない。

忙・中・閑・談・歓・談

会員企業の皆様の投稿ページです。仕事のこと、趣味のことなど、お忙しい中でふと思われたことを、400字2枚以内で事務局内タイムズ編集部までお寄せください。

城南島ホームページのフル活用を！



●情報化社会が急速に進むなかで、城南島内外の情報をスピーディーに発信することを目指して、城南島連合会のホームページが開設されました。開設の陣頭指揮に当たった中澤会長は「島内企業の方々が、城南島連合会の会員企業として多くのメリットを感じ、それぞれの企業のつながりや連携に寄与することになればと願っています。投稿も出来ますので、ぜひ積極的にご参加ください」と語っています。

トップページに、HOME、城南島連合会とは、会員企業、城南島タイムズ、会員専用、お知らせ、お問い合わせ企業の掲載項目が提示されていますので、文字列をクリックすると各ページにアクセスできます。

会員企業ページには会員企業名、電話番号、住所が記載されていますが、企業名をクリックすると各社の詳細ページが開きます。各社のホームページのURLも掲載されていますので、外部からの訪問者に自社の詳細を知ってもらえます。なお、事務局では記載内容の確認を求めています。確認依頼書が郵送されますので、修正希望がある場合は確認書をFAXしてください。会員専用ページは連合会関係者しか閲覧できない領域で、理事会議事録、会規約細則、コメント欄などがあります。アクセスするには指定されたパスワードを入力する必要があります。事務局からお知らせがあるはずですが、まだない場合は事務局までご連絡ください。広報委員会では、今後、外部からの訪問者が増えるように、いろいろな企画を考えていますが、皆さんからのご提案、ご意見もお寄せください。



●城南島連合会とは

「ご挨拶」「概要・役員名簿」「沿革と活動」「駐車場情報」「会員規約」。項目写真をクリックすると各ページが開きます。外部訪問者も連合会の全貌を知ることが出来ます。

●お知らせ

項目は「連合会からのお知らせ」「行政からのお知らせ」「連合会からのお知らせ」となっています。各ページを開くには項目写真をクリックしてください。なお、このページの右上部に「お知らせ一覧▶」の文字列があります。これをクリックすると、お知らせ項目の詳細項目である「報告」「イベント」「セミナー」「ニュース」も分類されています。それぞれの文字をクリックすると開きます。

●城南島ホームページのURL
https://www.jounanjima.com/
◀QRコード：スマートフォン、またはQRコードリーダーで読み取るとアクセスできます。



いろいろなオンライン

副会長 須長将明

株式会社須長製作所

コロナ禍で何でもかんでもオンラインになっていきます。各種の予約やショッピングは、ゴルフ好きな私にとっては既に必要不可欠です。学生時代の友人とのゴルフは、ネットで安いゴルフ場を探して予約しています。ゴルフ道具も、ついついネットでポチっとしてしまい、妻から「いったいパター何本あるの!」とお叱りを受けます。

最近経験したのがZOOMを利用した「合同企業説明会」です。当初は「実際の説明会を中継すればいいだろう」とくらいに考えていたのですが、リハールをしたところ、退屈でとても見てもらえません。急遽、見やすい資料や動画を複数用意したところ、何とかオンラインでもアピールできる説明会になりました。

それから「セミナー&飲み会」です。私は仲間4人で集まりセミナーを聞いて、ワイワイやりながら飲み会に参加できたので十分楽しめました。ひとりりで自宅から参加した人たちは盛り上がり欠けたようです。

次はどんなことがオンラインになるのか、楽しみでもあり不安でもある今日この頃です。

本当の試練はコロナ明け？

副会長 高須俊行

富士セイラ株式会社

昨年から正に、経済も生活もコロナ次第という状況にあり、世の中全般が停滞感に包まれています。一方、株式市場はそれに反して上昇しており、年明けから、バブルの90年代初頭以来の3万円越え、という現状です。儲かっている業種とそうでない業種の二極化が進んで来ているのだと思います。

そういった現実で、弊社の場合はどうかと言うと、確かに悪い業種のお客様は数多くありますが、直近では、機械・半導体・PC等のリモート機器関連のお客様などでは、かなりの回復基調にあります。プラスのお客様とマイナスのお客様がありますが、おかげさまで弊社はトータルで昨年比若干のプラスの状況になっています。

この現状を踏まえて、思うのは、世の中はコロナ対策で、国の財政出動で各種セーフティネットが働き、悪い業種は何とか持ちこたえているが、良い業種は逆に金余りの現象にあり、既にバブルのレベルに向かいつつあるのではないかとことです。そこで、我々が本当に気を付けなければならないのは、コロナ開けではないでしょうか？

と言うのも、株価は上がるけれど、以前は底堅かった個人消費は、だいぶ低迷しています。確かに、私もそうですが、生活に制限があるので、あまり以前よりお金を使わなくなっています。国の財政出動で何とか持ちこたえているが、実体経済は、感じている以上にかなり状況が悪く、支援策が無くなった途端に一気に反動が来るのが懸念されます。

むしろ我々はコロナ明けに本当の試練が来るのではないかと危惧しています。そこで、バブル崩壊やリーマンショックに似た状況が来ても何とか持ちこたえられるように準備することが必要ではないかと感じています。

コロナ禍でのストレスと収穫

副会長 大久保茂忠

株式会社リサイクル・ネットワーク

まずは、新型コロナウイルスでお亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げるとともに、感染拡大防止に向けて最前線で日夜奮闘されている医療関係や自治体の皆様に心からの敬意を表します。

今日まで経営をしてきて、リーマン・ショック、東日本大震災により大きな打撃を受けましたが、発生後は、全従業員一丸となって上を向いて頑張ってきた感を持っています。しかし、新型コロナウイルス感染症は、いつかは収束するだろうという期待感を持ちつつも、長いトンネルの中で耐え忍んでいる感が続いており、精神的にはきつい思いです。

当社では、全従業員が集まった飲み会を年に4回実施し、忌憚なく話しあえる場を設け、お互いが少しでも理解できるよう努めてきましたが、この一年は一度も開催できなかったことも、個人的なストレスとなっています。

これとは逆に、コロナ禍にあつて、「廃棄物を衛生的に処理する」という我々の仕事、地域社会の公衆衛生を向上させる、社会における重要なインフラ事業であることを再認識できるのは大きな収穫でした。

コロナ禍のピンチの中だからこそ

副会長 岩松英敏

株式会社奈良機械製作所

新型コロナウイルスの影響により、昨年から私たちの仕事環境、生活環境は大きく変化しました。弊社では、感染拡大防止のために、1回目の緊

風邪もインフルエンザも怖い！

広報副委員長 早坂幸泰

株式会社イーエム・アイ

ある朝、起きると頭痛がし悪寒が走り、身体中の皮膚と関節が痛く、ジツとして居られないほどでしたが、とりあえず通常通り出社し非接触型体温計で体温を測ったところ、36・3℃と平熱でした。何度測っても平熱なのです。しかし、悪寒と痛みが強く、次第に耐えられない状態になりました。手は血の気が無く冷たくなっていました。思考力も無くボーっとしていることが多くなったので、みんなに勧められて帰宅することにしました。

自宅で脇の下で測る体温計で計測したところ、なんと39・1℃もありました。それまで気を張っていたのですが、フツと糸が切れたようでそのままベットに倒れこみました。頭の中で、コロナだったらどうしよう、明日も熱が下がっていないかったらどうしよう、と思い悩んでいるうちに眠ってしまいました。

夜中に、目が覚めました。すると、先ほどまでの症状が嘘であったかのように悪寒がなくなっていました。熱も36・7℃に下がっています。翌朝、恐る恐る病院に行ったら、医師にこう言われました。

「風邪ですね、今の風邪は急激に高熱が出るんだよ」。

ただの風邪でもこれだけ辛いのですから、新型コロナウイルスに罹った方々の苦しみはさぞ大変だろうと怖くなりました。抗原検査は陰性で、感染してはなくて本当に良かったと安心しました。

皆さん、コロナウイルスはもちろんですが、風邪やインフルエンザにも気を付けましょう。

自衛消防訓練

～ もしもの時に備えて～

自衛消防訓練とは (。？)

火災、地震その他の災害が発生した場合の初期消火、通報連絡、避難誘導、救出・救護、その他の自衛消防活動を効果的に行うための訓練をいいます。消防計画に基づき、定期的の実施することが**義務**付けられています。なお、自衛消防訓練の計画を立てたら消防署に連絡の**必要**があります。

通報・連絡訓練

通報内容の確認
非常放送の内容確認



[119 通報要領]

総合訓練



消火訓練

消火器設置位置確認
使い方確認



[消火器の使用方法]

避難訓練

避難経路の確認



QRコードを読み取って
説明動画を見よう！

応急救護訓練

AED の設置位置
使い方の確認
けが人の搬送方法確認



[様々な搬送方法]

もし災害が発生したら、

みんなの協力が必要です！！

力を合わせて被害を最小限にくい止めましょう。

問合せ先 大森消防署 防火管理係 03-3766-01